

郡市医師会長プロフィール

網走医師会

金川 有一 先生



平成25年10月の網走医師会臨時理事会で、大平啓二前会長の後任として、金川有一先生が新会長に就任されましたのでご紹介いたします。

先生は昭和27年より地元網走で産婦人科を開業されている金川宗一先生のご長男で、昭和28年12月5日生まれの59歳。札幌南高校から日本大学医学部へと進学され、卒後は北海道大学大学院医学科へと進み、学位を取得されています。その後、産婦人科医として札幌厚生病院など道内の基幹病院で研さんされ、昭和62年4月、網走厚生病院産婦人科医長として地元網走に戻られ、平成3年1月より宗一先生の後を継ぎ、同年7月より院長に就任されております。

医師会活動としては、平成9年4月より医師会理事に就任され、網走市学校医、学校保健委員会委員を担当し、平成13年4月に副会長に就任されてからは、北海道医師会医事紛争処理委員、社会保険医療指導委員を歴任するほか、看護高等専修学校運営委

員、平成24年からは網走警察署検案嘱託医など多くの役職を兼任され、当医師会を支えてられました。

先生は、長年にわたり、宗一先生と二人三脚で地域の産婦人科医療に尽力されてられました。現在、宗一先生はご高齢により現役を勇退し、また昨今の厳しい医療情勢から婦人科のみの外来診療に縮小されましたが、つい最近までは夜間の出産への対応や入院患者の救急搬送など、気の休まる時がなかったのではないのでしょうか。医師会の会合でもお酒を口にすることはほとんど見たことがなく、人知れず大変なご苦勞をされてきたことと存じ上げております。

一昨年、地元のロータリークラブに入られ、時々ゴルフをされるなど、少し余裕もできたようですが、会長職に就かれますと慣れない仕事が増え、別の意味で忙しくなるとおられます。どうぞ健康に留意され、先生の優しいお人柄と、地域に根ざした患者本位の誠実な医療で、今後の網走医師会と地域医療をリードし盛り上げていただきたいと期待しております。

北海道医報通信員

網走医師会理事 伊藤 能成

北海道医師会サポートセンターのご利用について

◇情報広報部◇

北海道医師会サポートセンターでは、本会提供のメールアドレスに関するご相談だけでなく、パソコン操作やインターネット利用に関する質問対応も承っております。日頃のパソコン利用におけるちょっとした疑問点やトラブル対応の第一相談窓口として、お気軽にご利用ください。

お問い合わせ例

パソコンをMacに変えたら使い方がよくわからない・・・ご利用方法をご案内
プロジェクターでパソコンの映像を映したい・・・ご利用方法をご案内
光電話ってどうしたら使えるの・・・光電話についてご案内、取次ぎも可能
エクセルの使い方がよくわからない・・・一般的な使い方であればご案内可能
サポートに来てほしい・・・駆けつけ業者を手配します(有料となります)

お問い合わせ先：北海道医師会サポートセンター（平日 10:00～12:00、13:00～17:00）

○TEL： 011-738-3401

○E-mail： support@hokkaido.med.or.jp